

(別紙)

No.	開催日	時 間 ※挨拶は除く	内、休 憩時 間	内 容（個別テーマ） ※挨拶は除く	講師又は発表者	単 位	研修コード
1	2025/11/1	13:00～ 14:30	0:00	基調講演 「現場が動く『包括予算制度』 ～全国自治体アンケートから見た財政運営の課題と展望～」	定野司 (元足立区教育長、新しい自治体 財政を考える研究会代表理事)	1.5	2109
2	2025/11/1	14:45～ 16:45	0:00	統一論題報告 「公会計とこれからの財政を考える」 1「地方の財政責任と公会計の活用」 2「会って功績を計る」 3「成果報告書活用による行財政改革の可能性」 4「主権と権力の分離（国民は無限責任）」	佐藤主光（一橋大学大学院） 和田裕行（前彦根市長） 中野雄太 (税理士法人トライアンフパートナーズ) 吉田寛（千葉商科大学）	2	2109
3	2025/11/2	9:20～ 10:50	0:00	自由論題報告Ⅰ第1会場 ①国立大学法人のセグメント情報を活用したコスト分析の試み ②備蓄米をめぐる政策決定と会計情報	水田健輔 (大学改革支援・学位授与機構) 佐藤亨（横浜市立大学） 山本清（東京大学）	1.5	2109
4	2025/11/2	9:20～ 10:50	0:00	自由論題報告Ⅰ第2会場 ①地方自治体における監査手法の差異と監査結果の関係 ②公会計委員会研究報告第25号「地方公共団体の内部統制制度及び監査委員 監査の論点と 方向性」の改正について	吉野貴雄 (静岡県富士市監査委員事務局) 遠部 佳孝 (日本公認会計士協会)	1.5	3112
5	2025/11/2	11:00～ 12:30	0:00	自由論題報告Ⅱ第1会場 ③防災レジリエンス強化のための地方公会計の活用—EBPM と予防投資の推進 に向けて— ④水道事業における経営戦略の実効性—千葉県内水道事業を例として—	生方裕一（成蹊大学） 中川直人（千葉県庁）	1.5	2109
6	2025/11/2	11:00～ 12:30	0:00	自由論題報告Ⅱ第2会場 ③PPP の契約形態が財務情報の透明性に及ぼす影響—IPSAS とガバナンスの視 点から— ④ハンブルク州における公会計システムと財政均衡	松本雅彦（関西学院大学大学院） 権大煥（札幌大学）	1.5	2109
7	2025/11/2	13:45～ 15:15	0:00	統一論題討論 公会計とこれからの財政を考える」	佐藤主光（一橋大学大学院） 和田裕行（前彦根市長） 中野雄太 (税理士法人トライアンフパートナーズ) 吉田寛（千葉商科大学）	1.5	2109

以上